

2023年12月期 第1四半期 決算説明資料

ライオン株式会社
2023年5月9日

- 2023年度 第1四半期連結業績
- 2023年度 連結業績予想

■ 2023年度 第1四半期連結業績

■ 2023年度 連結業績予想

第1四半期は増収減益、計画に対しては概ねオンライン

売上高(増収)

- ・海外、産業用品が牽引
海外は、東南・南アジアではタイ、北東アジアでは中国が牽引し増収
産業用品は、化学品の需要増等により増収

事業利益(減益)

- ・原材料価格の上昇や本社移転に伴う一時費用、新基幹システム償却費等により減益

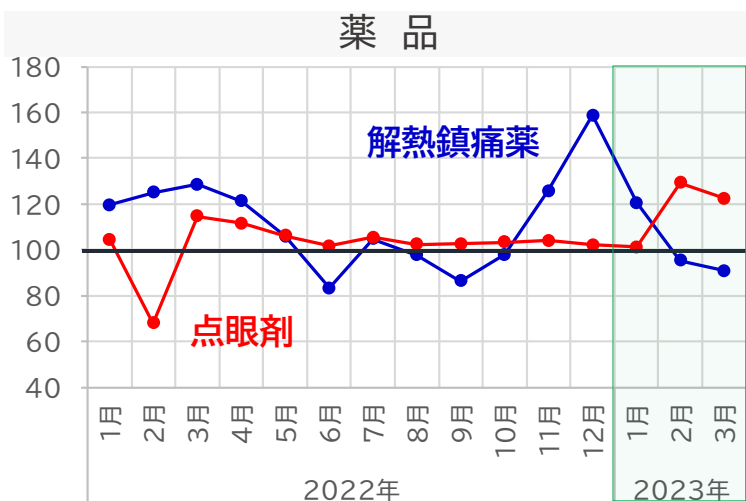
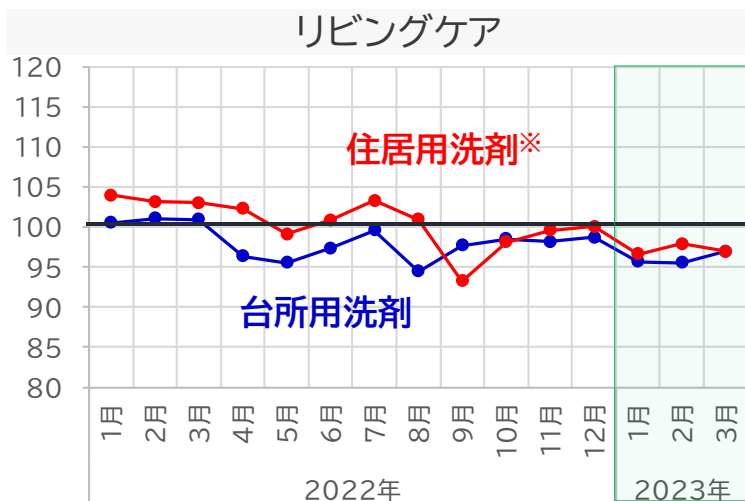
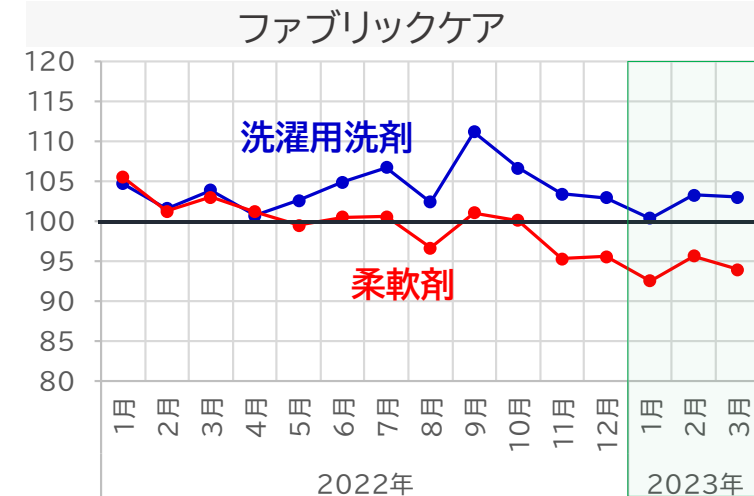
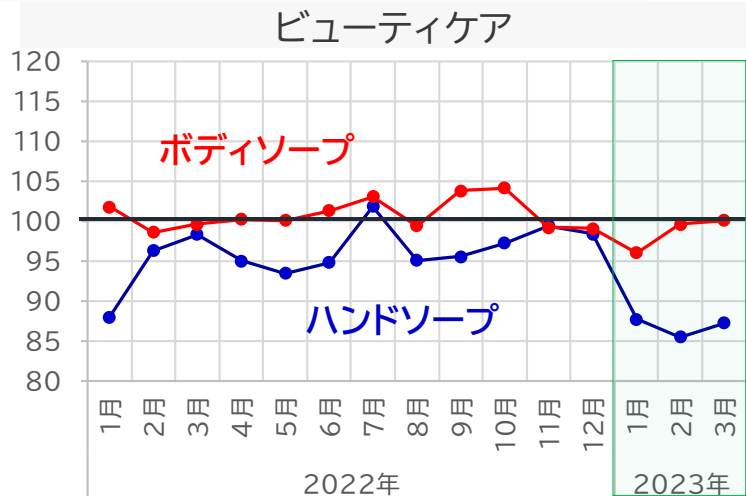
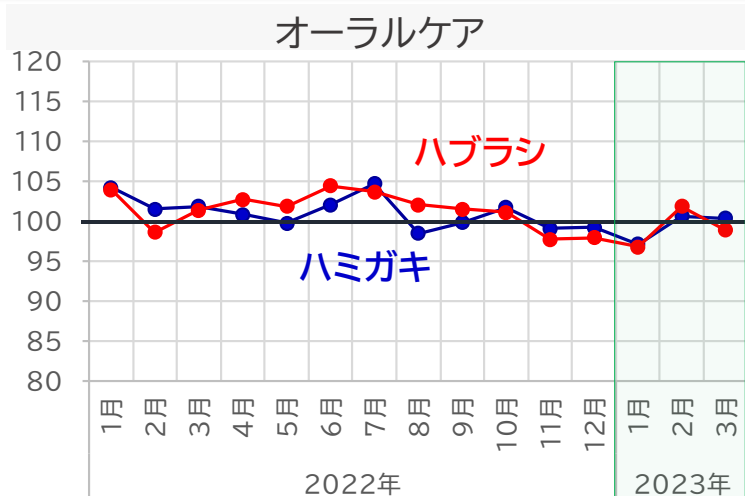
営業利益・親会社の所有者に帰属する四半期利益(減益)

- ・事業利益の減益に加え、昨年1月に土地の譲渡益を計上した反動により減益

単価の上昇が続くも、数量の減少により多くのカテゴリーで金額は前年を下回る

国内一般用消費財市場(店頭販売金額) 前年同月比(%)

出典:(株)インテージ、SRI+



1-3月主要項目比較(%)

項目	対22年	対21年	対19年
ハミガキ	99	102	109
ハブラシ	99	100	96
ハンドソープ	87	82	116
洗濯用洗剤	102	106	116
柔軟剤	94	97	104
台所用洗剤	96	97	118
住居用洗剤	97	100	118
解熱鎮痛薬	102	127	128

*住居用洗剤は、「住宅用洗剤」「浴室用洗剤」「トイレ用洗剤」を合算した数値を示す

洗濯用洗剤は前年を上回って推移

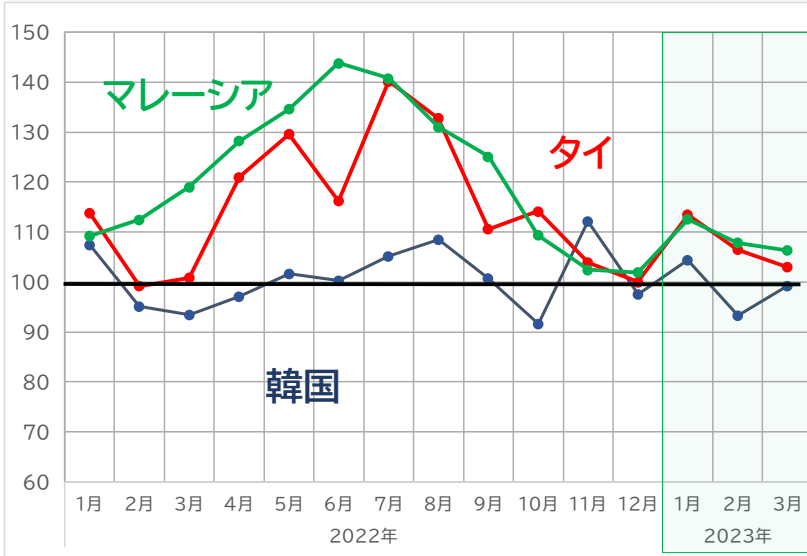
国別カテゴリー別 販売金額比較(%) (23年1-3月)

出典: Nielsen

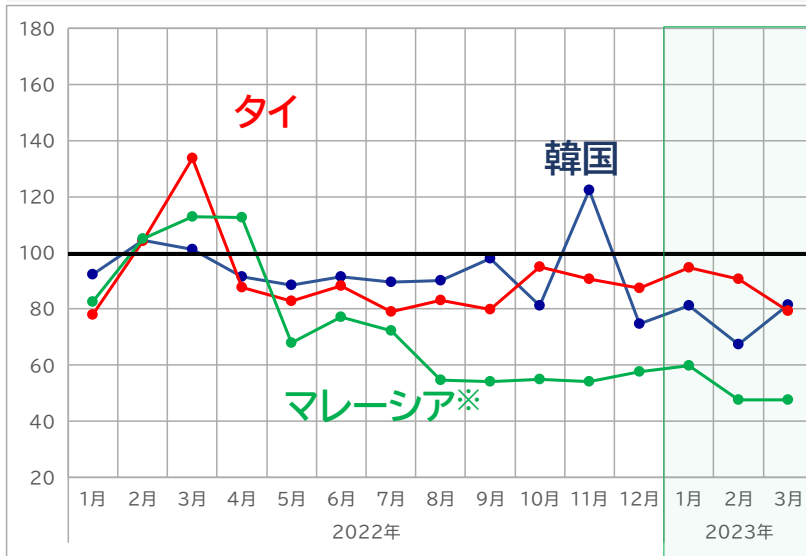
カテゴリー	タイ			マレーシア			韓国		
	対22年	対21年	対19年	対22年	対21年	対19年	対22年	対21年	対19年
ハブラシ	108	112	95	109	124	121	99	97	83
ハンドソープ	88	89	142	51	51	139	77	76	115
洗濯用洗剤	118	102	94	116	122	106	109	103	92

海外市場の動向 前年同月比(%)

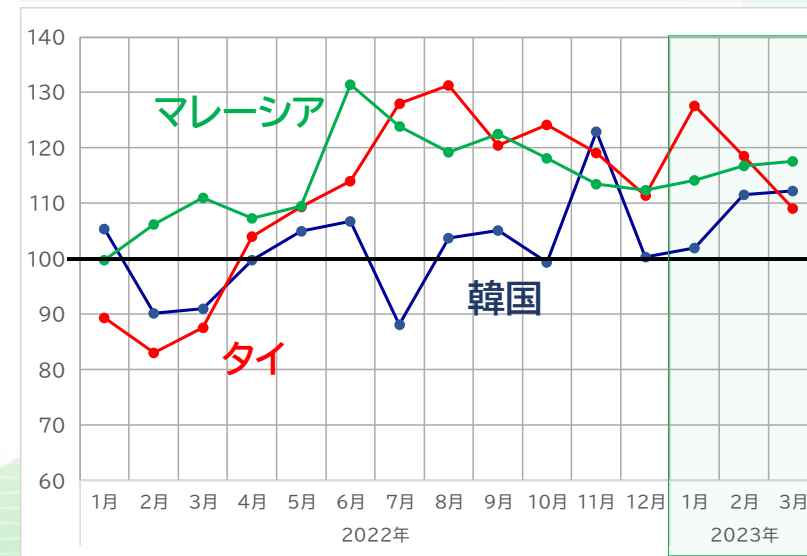
ハブラシ



ハンドソープ



洗濯用洗剤



※マレーシアについてはハンドソープを含む石鹼市場全体を示す

売上高は前年同期を上回るも、
事業利益は原材料価格上昇や本社移転に伴う一時費用等の影響により減益

(単位:億円)	2023年 1-3月	2022年 1-3月	増減	
			額	率(%)
売上高	908.4	870.3	38.1	4.4 1.5*
※1 事業利益 事業利益率(%)	25.0 2.8	55.2 6.3	△30.1	△54.7
営業利益 営業利益率(%)	23.6 2.6	104.8 12.1	△81.2	△77.5
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	15.7	78.9	△63.1	△80.0
基本的1株当たり 四半期利益(円)	5.55	27.56	△22.01	△79.9
※2 EBITDA	68.4	92.4	△24.0	△26.0
※3 EBITDAマージン(%)	7.5	10.6	—	△3.1P

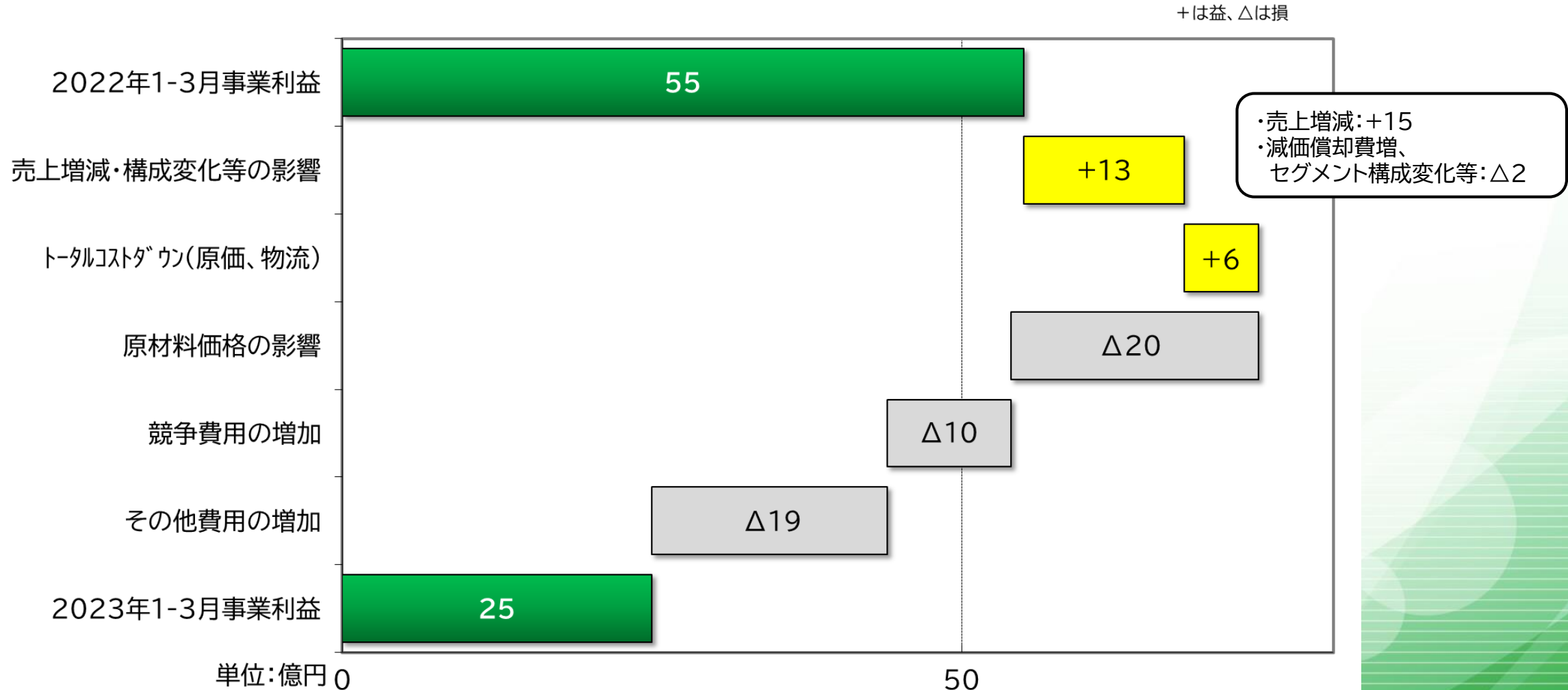
※1 事業利益は、売上総利益から販売費及び一般管理費を控除したもので、恒常的な事業の業績を測る当社の利益指標です。

※2 EBITDA:事業利益に減価償却費(使用権資産の減価償却費を除く)を合算したもの(22年から変更)。キャッシュベースの収益力を示す指標です。

※3 EBITDAマージン:連結売上高に対するEBITDAの割合です。

* 為替変動の影響を除く実質増減率。

海外を中心とした売上増による粗利増が増益要因となったものの、
本社移転費用の発生や原材料価格上昇の影響により、全体では減益



原材料価格上昇の影響を受けた一般用消費財は減益 産業用品、海外は増収増益

(単位:億円)	売上高				セグメント利益 (事業利益)			
	2023年 1-3月	2022年 1-3月	増減		2023年 1-3月 (率(%))	2022年 1-3月 (率(%))	増減	
			額	率(%)			額	率(%)
一般用消費財	600.4	596.9	3.5	0.6	10.5	36.0	△25.5	△70.8
	503.3	509.1	△5.7	△1.1	(1.8)	(6.0)		
産業用品	147.0	130.5	16.5	12.6	10.1	7.9	2.1	26.8
	90.9	86.2	4.6	5.4	(6.9)	(6.1)		
海外	342.6	287.6	55.0	19.1	15.6	8.6	7.0	81.2
	309.2	261.8	47.4	18.1	(4.6)	(3.0)		
その他	57.6	25.3	32.3	127.5	4.2	0.7	3.4	437.2
	4.9	12.1	△7.2	△59.5	(7.3)	(3.1)		
調整額	△239.3	△170.1	△69.2	—	△15.5	1.7	△17.2	—
	0.0	0.9	△0.9	—				
連結計	908.4	870.3	38.1	4.4	25.0 (2.8)	55.2 (6.3)	△30.1	△54.7

※売上高:上段は総売上高、下段は外部売上高

薬品は増収も、ビューティケア、リビングケアが減収
 その他は、製造子会社のグループ内売上高の増加等により増収

(単位:億円)	総売上高			
	2023年 1-3月	2022年 1-3月	増減	
			額	率(%)
オ ー ラ ル ケ ア	154.3	155.5	△1.1	△0.8
ビ ュ ー テ ィ ケ ア	54.8	59.4	△4.5	△7.7
フ ァ ブ リ ッ ク ケ ア	138.9	137.7	1.2	0.9
リ ビ ン グ ケ ア	49.8	51.5	△1.7	△3.3
薬 品	55.2	53.0	2.1	4.1
そ の 他	147.2	139.6	7.5	5.4
合 計	600.4	596.9	3.5	0.6

東南・南アジア、北東アジアともに増収増益
北東アジアは、中国が店販の好調に加えECの回復により、大幅増収

(単位:億円)	総売上高				セグメント利益 (事業利益)			
	2023年 1-3月	2022年 1-3月	増減		2023年 1-3月	2022年 1-3月	増減	
			額	率(%)			額	率(%)
東南・南アジア	208.7	184.0	24.7	13.4	8.7	3.7	5.0	133.6
北東アジア	133.8	103.5	30.3	29.3	6.9	4.9	2.0	41.1
合計	342.6	287.6	55.0	19.1	15.6	8.6	7.0	81.2

※前期にバングラデシュ人民共和国に合併会社を設立したことから、従来の「東南アジア」の表記を「東南・南アジア」に変更しております。

※為替変動の影響を除く実質売上高増減率

東南・南アジア: 2.7% (タイ: 5.3%、マレーシア: Δ2.7%)

北東アジア: 21.6% (中国※: 53.1%、韓国: 5.0%) ※青島ライオン

合計: 9.5%

■ 2023年度 第1四半期連結業績

■ 2023年度 連結業績予想

第2四半期(累計)、通期ともに年初公表から変更なし

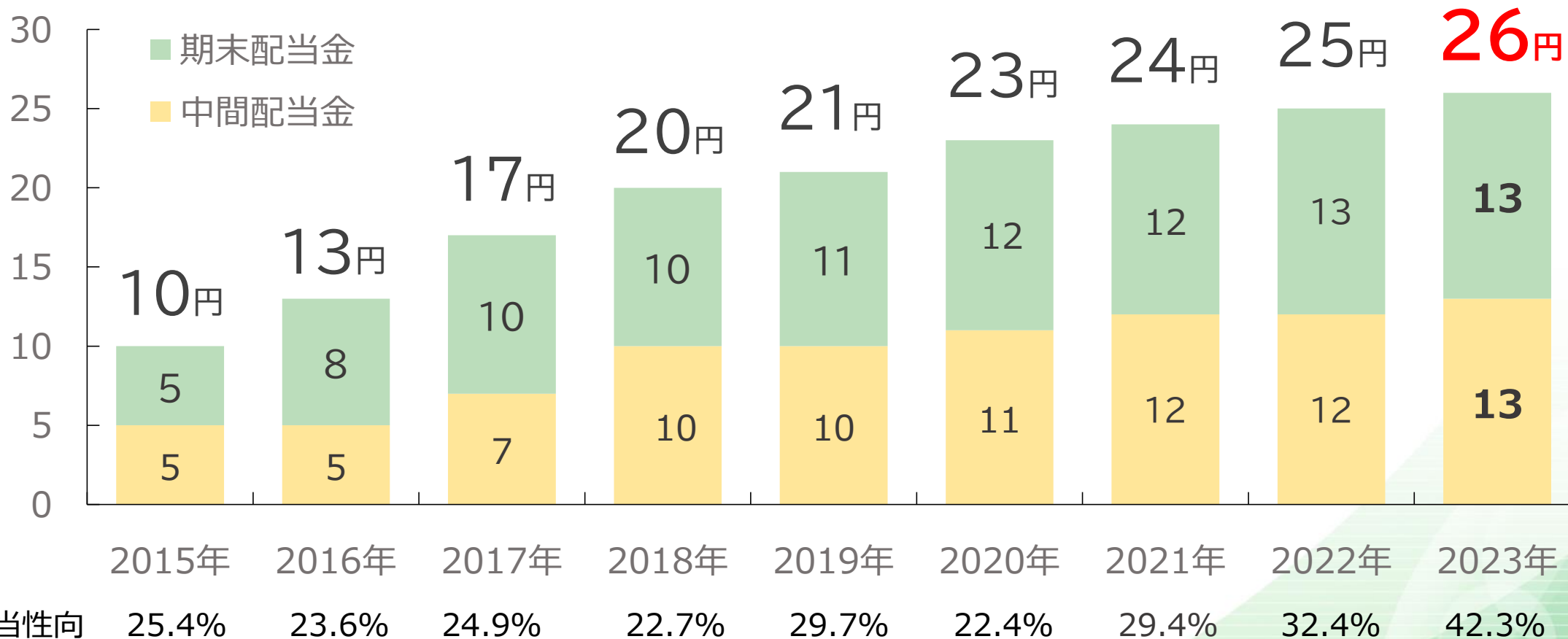
(単位:億円)	2023年 第2四半期	前年同期増減		2023年 通期	前期増減	
		額	率(%)		額	率(%)
売上高	1,900.0	48.0	2.6	4,100.0	201.3	5.2
事業利益 売上比(%)	55.0 2.9	△35.9	△39.5	250.0 6.1	14.4	6.1
営業利益 売上比(%)	55.0 2.9	△87.6	△61.5	250.0 6.1	△38.4	△13.3
親会社の所有者 に帰属する当期利益 売上比(%)	40.0 2.1	△70.5	△63.8	175.0 4.3	△44.3	△20.2
基本的1株当たり 当期利益(円)	14.05	△24.70	△63.7	61.45	△15.59	△20.2

第1四半期の状況を踏まえ、第2四半期(累計)および通期の事業利益増減要因を見直し

(単位:億円)	第2四半期		増減	通期		増減
	年初想定	見直し		年初想定	見直し	
売上増減・構成変化等の影響	+14	+32	+18	+50	+75	+25
トータルコストダウン (原価、物流費等)	+10	+12	+2	+20	+25	+5
原材料価格の影響	△5	△25	△20	+40	+10	△30
競争費用の増減	△20	△20	±0	△50	△50	±0
その他費用の増減	△34	△34	±0	△45	△45	±0
合計	△35	△35	±0	+15	+15	±0

※前年同期からの増減を示す

配当は**1円**増配、年間**26円**を目指す(**8期連続**で増配)



【配当の基本方針】 継続的かつ安定的な利益還元を行う(目安として連結配当性向30%)

《ご参考①》プレスリリースについて(5/9)

「ラクトフェリンシリーズほか機能性表示食品事業」の一部譲渡

LION

対象製品



日清食品株式会社

<譲渡時期>
2023年11月末(予定)

《ご参考②》プレスリリースについて(4/28)

グループの再編による機能集約・強化と多様な人材の働きがい改革を推進

ライオンビジネスサービス(株)
(不動産管理、福利厚生等)

ライオンコーディアルサポート(株)
(人材派遣)

ライオン(株)／国内関係会社各社の
間接機能の共通業務の一部

ライオンエキスパートビジネス(株)

狙い

- ・グループ内の共通業務の統合による、**全社生産性向上**
- ・専門性の高いエキスパート人材の育成・活躍による、**業務品質の向上とローコストオペレーションの実現**
- ・多様な人材が長期間活躍できる就労環境による、**従業員一人ひとりの働きがい向上**
(例:フレキシブル勤務制導入 定年延長・再雇用年齢引上げ リスキリング支援強化)

参考資料

(単位:億円)	2023年 1-3月	2022年 1-3月	増減	
			金額	率(%)
売上高	908.4	870.3	38.1	4.4
売上原価	516.0	477.3	38.7	8.1
売上総利益	392.4	392.9	△0.5	△0.1
販売費及び一般管理費	367.4	337.7	29.6	8.8
事業利益	25.0	55.2	△30.1	△54.7
その他の収益	3.2	55.1	△51.9	△94.2
その他の費用	4.6	5.4	△0.8	△15.1
営業利益	23.6	104.8	△81.2	△77.5
金融収益	1.3	0.3	0.9	250.6
金融費用	2.8	0.3	2.4	711.8
持分法による投資利益	4.2	5.8	△1.5	△26.6
税引前当期利益	26.4	110.7	△84.3	△76.1
法人所得税費用	7.6	30.4	△22.7	△74.8
当期利益	18.7	80.2	△61.5	△76.7
非支配持分に帰属する当期利益	2.9	1.3	1.5	116.4
親会社の所有者に帰属する当期利益	15.7	78.9	△63.1	△80.0

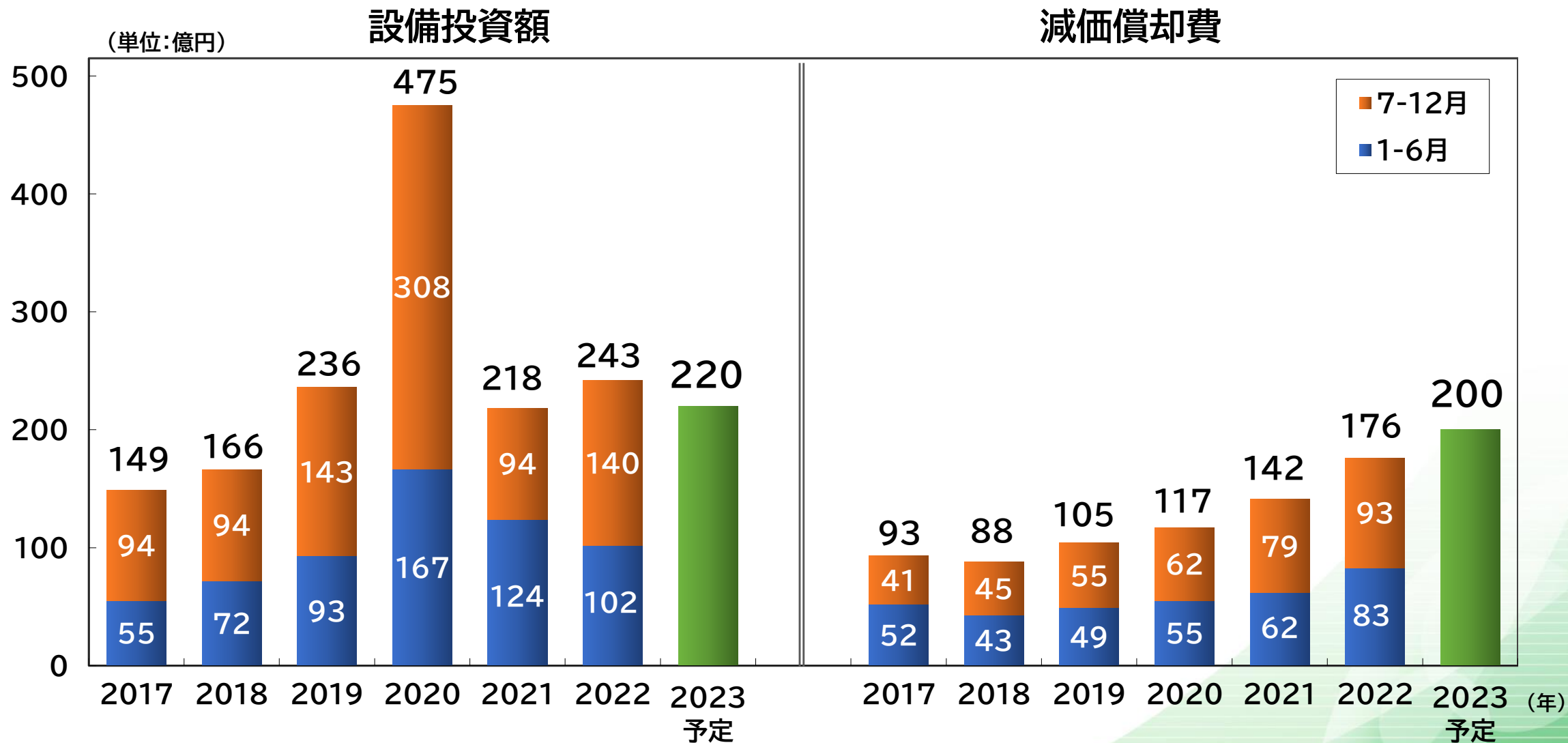
販売費及び一般管理費

(単位:億円)	2023年 1-3月		2022年 1-3月		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	率(%)
販売費及び一般管理費	367.4	40.4	337.7	38.8	29.6	8.8
販売手数料	21.9	2.4	22.3	2.6	△0.3	△1.6
販売促進費	76.3	8.4	65.4	7.5	10.8	16.7
広告宣伝費	47.7	5.3	48.5	5.6	△0.7	△1.6
運賃・保管料	50.4	5.5	49.4	5.7	0.9	1.9
研究開発費	25.7	2.8	24.5	2.8	1.2	5.0
その他	145.1	16.0	127.4	14.6	17.7	13.9

(単位:億円)		2023年 3月末	2022年 12月末	増減額
流動資産		2,115.5	2,376.9	△261.4
	現金及び現金同等物	721.5	1,010.7	△289.2
	営業債権及びその他の債権	631.4	712.6	△81.2
	棚卸資産	619.8	539.0	80.7
非流動資産		2,463.8	2,315.8	147.9
	有形固定資産	1,355.7	1,301.3	54.4
	無形資産	234.6	239.1	△4.5
	使用権資産	321.8	315.1	6.6
	その他の金融資産	233.9	228.5	5.4
資産合計		4,579.3	4,692.7	△113.4

(単位:億円)		2023年 3月末	2022年 12月末	増減額
流動負債		1,306.7	1,415.7	△108.9
	営業債務及びその他の債務	1,179.7	1,260.2	△80.5
	リース負債	20.0	17.4	2.5
	その他の流動負債	51.9	70.6	△18.6
非流動負債		478.8	485.3	△6.5
	退職給付に係る負債	94.3	104.3	△10.0
	リース負債	288.2	288.4	△0.2
資本		2,793.7	2,791.6	2.0
	資本金	344.3	344.3	0.0
	資本剰余金	311.2	310.6	0.5
	自己株式	△80.4	△80.5	0.1
	その他の資本の構成要素	148.0	139.6	8.3
	利益剰余金	1,917.9	1,928.4	△10.4
負債及び資本合計		4,579.3	4,692.7	△113.4

(単位:億円)	2023年 1-3月	2022年 1-3月	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	△112.4	△42.5	△69.9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△127.5	△29.5	△98.0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△51.4	△138.7	87.2
現金及び現金同等物に係る換算差額	2.2	7.5	△5.2
現金及び現金同等物の増減額	△289.2	△203.2	△85.9
現金及び現金同等物の期首残高	1,010.7	972.5	38.2
現金及び現金同等物の期末残高	721.5	769.2	△47.6



※設備投資額、減価償却費ともに無形固定資産分も含む。

2023年 セグメント別外部売上高予想

(単位:億円)	2023年 第2四半期	2022年 第2四半期	前年同期増減		2023年	2022年	前期増減	
			額	率(%)			額	率(%)
一般消費財	1,100.0	1,085.1	14.8	1.4	2,440.0	2,305.2	134.7	5.8
産業用品	190.0	182.8	7.1	3.9	380.0	378.4	1.5	0.4
海外	600.0	556.6	43.3	7.8	1,260.0	1,180.4	79.5	6.7
その他	10.0	29.2	△19.2	△65.8	20.0	34.7	△14.7	△42.5
連結計	1,900.0	1,851.9	48.0	2.6	4,100.0	3,898.6	201.3	5.2

1) 家庭品SRI、SRI+ 当社参入主要36市場※計 前年同期比(%)

	2018年 年計	2019年 年計	2020年 年計	2021年 年計	2022年 年計	2023年 1-3月
販売金額	102	102	112	95	101	97
販売個数	100	100	105	92	97	92
平均単価	102	102	106	103	104	105

※(株)インテージ SRIデータ(2016年は当社参入主要38市場、2017年は当社参入主要37市場、2018年~20年当社参入主要38市場)

SRI+データ(2021年は当社参入主要38市場、2022年は当社参入主要37市場、2023年は当社参入主要36市場)

2) 家庭品SCI 当社参入主要14市場計 前年同期比(%)

	2018年 年計	2019年 年計	2020年 年計	2021年 年計	2022年 年計	2023年 1-3月
販売金額	102	105	108	102	101	97
販売個数	100	102	101	96	96	92
平均単価	103	104	106	107	106	106

※(株)インテージ SCIデータ(2016年~2019年は当社参入主要15市場、2020年~当社参入主要14市場)

3) OTC医薬品SDI、SRI+ 当社参入主要7市場※計 前年同期比(%)

	2018年 年計	2019年 年計	2020年 年計	2021年 年計	2022年 年計	2023年 1-3月
販売金額	102	100	93	103	104	111
販売個数	101	99	89	101	102	109
平均単価	101	101	105	102	101	102

※(株)インテージ SDIデータ(2016~2018年 主要8市場計、2019~2020年 主要7市場計)、SRI+データ(2021年~ 主要7市場計)

※2019年1月よりパネルデータが変更。2016年まで遡ってデータを取得

4) OTC医薬品SCI 当社参入主要2市場計 前年同期比(%)

	2018年 年計	2019年 年計	2020年 年計	2021年 年計	2022年 年計	2023年 1-3月
販売金額	104	104	102	110	101	102
販売個数	102	102	99	107	100	101
平均単価	102	102	103	103	102	101

※ (株)インテージ SCIデータ

原油価格の前提

	ドバイ原油	国産ナフサ	粗パーム油
2023年 見直し後	80\$/BBL	62,000円/KL	4,000RM/ton

為替の前提

	米ドル	タイバーツ
2023年 見直し後	130円	3.80円

◇ご参考

	ドバイ原油	国産ナフサ	粗パーム油
2023年 年初想定	75\$/BBL	60,000円/KL	3,800RM/ton

	米ドル	タイバーツ
2023年 年初想定	128円	3.80円

今日を愛する。 LION

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報にもとづき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

※当社グループは国際財務報告基準(IFRS)を適用しています。
※金額は表示単位未満を切捨てして表示しております。